

## 守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：小濱

会議名：平成29年度 第1回D安心して暮らせる公共交通を考えるプロジェクト推進会議

日時：平成 29年 5月 11日(木) 午後8時～9時30分

場所：中洲会館 2階 大ホール

出席者：津田、小林、川村、大塚、田中、奥野、上路、中西、棚上、森田

出席者(行政)：館長、会館主事

使用資料：次第、平成28年度実績および平成29年度計画

モーリーカー登録者の状況について、アンケート

## 議題

## ＜報告事項＞

- ・地域交通(レインボータクシー)利用状況について
- ・高齢者おでかけパスならびにスーパー学割バス定期券の購入状況について
- ・モーリーカー登録者の状況について

## ＜協議事項＞

- ・平成29年度の計画について
- ・アンケート調査について
- ・その他
- ・次回の会議について

## 会議要旨

## 内容

- モーリーカー登録者の状況について
  - ・登録者はだんだん増えているが、利用者はだんだん減っている  
特に平成29年3月は5件しか利用がない
  - ・何かあったときのために登録だけしている人もいると思われる
  - ・小津、玉津、中洲の登録者が他の学区に比べて少ない
  - ・河西と速野は利用ガイドブックを全戸配布してから登録者が増えた  
中洲もガイドブックの最新版が出来上がれば全戸配布しようと思っている
- 平成29年度計画について  
モーリーカー利用に関する詳細なアンケートをとり、中洲の公共交通について考える材料とする
- アンケートについて
  - ・最終的には中洲学区の現状課題を解消できる新しい公共交通について考えていく  
その材料としてアンケートを実施するが、アンケートの目的に「新しい公共交通」についても書いてよいかどうかは要確認
  - ・前回のアンケートは世帯につき1枚配り、世帯の若い人が代表して回答してくれたところが多数  
そのため、実際にもーリーカー等を利用する年代の意見があまり拾えなかった
  - ・今回はアンケートの対象を前回よりも絞るほうがよい
  - ・アンケートの対象は60歳以上、65歳以上、モーリーカー登録者、免許返納者等考えられるが  
どんなことを聞きたいのか、アンケートの内容が決まらないことには対象もきめられない
  - ・モーリーカーについてのアンケートは、昨年Dプロジェクトでも行っているし行政でもしている  
どんな答えが返ってくるかも大体想像できる(目的地増やす、手続き簡単に等)  
もう少し中洲の現状や学区民の希望・要望を拾える質問項目を検討すべき
  - ・前回のアンケートの結果を見直し、そこに挙がっていたモーリーカーに対する意見等を集約しながら  
今回のアンケートの質問項目を考えるのがよい
- その他
  - ・利用要件の内「運転免許証を所持していない」は中洲にはそぐわない  
運転免許証をもっていても、利用しやすい公共交通があれば免許返納しやすくなる

## 決定事項

- ・平成29年度もアンケートを実施する(詳細については今後検討)

## 次回以降について

- ・アンケートの質問項目を各自考えてくる  
・第2回会議は6月23日(金)午後8時～